

臨床研究に関するお知らせ

高齢者における排尿機能・排尿自立度に影響する身体的因子の包括的探索を目的とする

前向き縦断的観察研究

医療法人公仁会 明石仁十病院 泌尿器科・リハビリテーション科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

■ 研究目的・方法

高齢者の自宅や介護施設での生活において排尿の問題は非常に重要です。しかし高齢者の排尿問題について評価した研究はほとんどありません。日本では排尿自立度という概念が近年提唱され、排尿に必要な動作能力全般の自立度が注目されています。私たちの病院で行った研究の結果、排尿自立度を向上させる要因として筋力の重要性が考えられました。また、少数の症例の観察ではありますが、身体の運動機能が排尿機能に影響を与える可能性が考えられました。そこで、高齢者の排尿機能と排尿自立度に着目して、これらに影響する因子を体全体にわたって調べることにしました

■ 研究期間

西暦2020年7月1日～西暦2022年12月31日

■ 研究の対象となる方

西暦2020年7月1日～西暦2022年6月30日に当院回復期リハビリテーション病棟に入院された方

■ 研究に用いる情報の種類

個人を特定しないようにして、病歴、年齢、残尿量、排尿に関する情報、排尿に関する動作能力、身体機能、筋力、認知機能、栄養状態、内服薬について情報を収集し解析します。

■ 研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■ 個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。)

■ 研究責任者:

医療法人公仁会 明石仁十病院 副院長・泌尿器科部長 沖波 武

■ お問い合わせ先

医療法人公仁会 明石仁十病院 副院長・泌尿器科部長 沖波 武

078-942-1921(代表) 月・水～金 9時～17時